



みんなの広場

↓エイサーまつりで出演団体と「ミルクムナリ」を披露

7.29-8.3



(平和学習) 平和祈念資料館を視察



(海洋研修) スーパーフロートを体験



(海洋研修) 澄み切った海で大型カヌーに乗船

大 伊万里サマーキャンプ 自然と異文化を体験

沖縄本島と渡嘉敷島で伊万里サマーキャンプがあり、小学生から高校生まで9人が参加しました。研修初日は、平和祈念資料館などでひめゆり学徒隊の一員だった女性の体験談映像を見たり、職員の講話を聞いたりして、あらためて平和の大切さを学習。3日目は、全沖縄子どもエイサーまつりに出演し、堂々とした踊りを披露しました。4日目からの渡嘉敷島で行われた野外宿泊や各種海洋研修では、澄み切った海や大自然を満喫しました。

幻 大川内山ボシ灯ろうまつり 幻想的な癒やしの光につつまれて

風鈴まつりの開催期間にあわせ、大川内山で『ボシ灯ろうまつり』がありました。会場となった伊万里鍋島焼会館前広場や川沿いでは、約2,000個のボシ(本窯を焼くときに磁器を入れる器)を灯ろうに見立ててライトアップ。点灯に合わせて碗琴や箏曲の演奏も行われ、会場全体に涼しげな音色が響き渡り、幻想的な空間に包まれていました。

7.24



↑ 思い思いの絵が描かれた灯ろうが優しい光を放っていました

↓ 海洋温度差による発電、海水の淡水化などの実験が行われた

7.16



最 佐賀大学海洋エネルギー研究センターオープンラボ 最先端の次世代エネルギーを見学

佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライトで、オープンラボ(施設見学会)がありました。海洋温度差発電の実験施設などの見学のほか、海とエネルギーがテーマの絵はがきコンテストの表彰式、公開講座などが催されました。見学者は、佐賀大学の職員や学生などから説明を聞き、環境負荷が少ない次世代のエネルギーに関心を寄せていました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所情報広報課広報係までご連絡ください。(☎234313広報係直通)

川 スリランカ高校生交流事業 内野地区住民総出で歓迎・交流

東山代町川内野地区でスリランカ高校生との交流事業がありました。平成24年以来2回目で、今回も認定NPO法人地球市民の会(佐賀市)と連携して実施したものです。スリランカの高校生6人や先生など12人が来訪し、竹細作りやアスパラガス収穫、伝統芸能、卓球、そうめん流しなど多彩な催しを通じて地区住民と交流を深めていました。



8.9-10

↑ 地元老人会の指導で竹細工作りに挑戦するスリランカ高校生

↓ カプトガニについて調べたことを発表する牧島小学校児童



8.21

カプトガニ シンポジウム カプトガニを守るために

生涯学習センターでカプトガニシンポジウムがありました。これは、昨年伊万里湾カプトガニ繁殖地が国天然記念物に指定を受けたことを記念して、日本カプトガニを守る会が開催したものです。牧島小学校や伊万里高校、市教育委員会などが、カプトガニに関するこれまでの観察・調査研究の結果、指定の経緯などについて発表しました。

夢 いまりMIRAI 創業塾 夢の実現に向けた第一歩を

伊万里商工会館で、『いまりMIRAI 創業塾』が開講しました。独立や創業にあたっての心構えや、経営、財務、販路開拓などの必要な知識を学びます。講義は全5回開催され、1回目のこの日は市内外から20人が受講。創業をめざす受講者たちは、真剣な表情で講義に耳を傾けながらメモを取り、夢の実現への一歩を踏み出しました。



8.18

↑ 「まずは必要売上高を算出し具体的な目標設定を」と話す講師

↓ 安全運転の呼びかけに笑顔で応じるドライバー



8.5

大川町夏の交通安全キャンペーン 大川梨を食べて『事故ナシ』

大川町の県道相知山内線沿いで、『大川町夏の交通安全キャンペーン』が行われました。これは、交通違反や交通事故の撲滅を目的に、大川町交通安全協会と大川町交通対策協議会が毎年実施しているものです。この日は、地元の大川梨約70個を用意し、通りかかる車のドライバーに「安全運転をお願いします」と呼びかけながら手渡していました。